

# ステップアップ

だいじ わたなべ しんかん さく しよどうか けん じぎょうだんりようしゃ  
題字：渡邊 真観 作（書道家 兼 事業団利用者）

ねん  
2023年 新年号（vol.38）

だい えいねんきんぞくひようしようしき  
第14回永年勤続表彰式の写真です。



にんていとくていひ えいりかつどうほうじん  
認定特定非営利活動法人


## みなと障がい者福祉事業団

〒105-0014 港区芝1-8-23 港区立障害保健福祉センター5階  
電話 03(5439)8062 FAX 03(5439)2515

<http://www.minato-jigyodan.org>



～Twitterはじめました！～

いいね♥、リツイート  待ってます！  
引き続きよろしくおねがいします😊



# 理事長あいさつ

みなと障がい者福祉事業団 理事長 堀 信子

新年あけましておめでとうございます。

昨年<sup>さくねん</sup>は皆<sup>みな</sup>さまからの温<sup>あたた</sup>かいご支援<sup>しえん</sup>により、念願<sup>ねんがん</sup>であった認定<sup>にんてい</sup>NP<sup>ん</sup>O<sup>ん</sup>法人格<sup>ほうじんかく</sup>を取得<sup>しゅとく</sup>することができました。あらためまして心<sup>こころ</sup>から感謝<sup>かんしゃもう</sup>申し上げます。これまで以上<sup>いじょう</sup>に透明性<sup>とうめいせい</sup>の高い事業<sup>たか</sup>運営<sup>うんえい</sup>を行<sup>おこな</sup>っていくと共に、今後<sup>とも</sup>も皆様<sup>こんご</sup>に期待<sup>きま</sup>していただける法人<sup>いっそうはげ</sup>として、より一層<sup>まい</sup>励<sup>ま</sup>んで参<sup>ま</sup>ります。

さて、未<sup>いま</sup>だに新型<sup>しんがた</sup>コロナウイルスの影<sup>えい</sup>響<sup>きやう</sup>がありますが、ウィズコロナの視<sup>してん</sup>点<sup>かくしゆ</sup>から各<sup>さいかい</sup>種<sup>しやかい</sup>イ<sup>せんたい</sup>ベ<sup>かつどう</sup>ント<sup>かつぱつ</sup>も再<sup>さい</sup>開<sup>かい</sup>され、社<sup>しゃ</sup>会<sup>かい</sup>全<sup>ぜん</sup>体<sup>たい</sup>の活<sup>かつ</sup>動<sup>どう</sup>が活<sup>かつ</sup>発<sup>ぱつ</sup>になっ<sup>な</sup>ってき<sup>き</sup>ていま<sup>い</sup>す。企<sup>きぎ</sup>業<sup>ぎやう</sup>の採<sup>さい</sup>用<sup>よう</sup>活<sup>くわつ</sup>動<sup>どう</sup>も徐<sup>じょ</sup>々<sup>じょ</sup>にコ<sup>ま</sup>ロ<sup>えい</sup>ナ<sup>すい</sup>前<sup>じゆん</sup>の<sup>もど</sup>水<sup>すい</sup>準<sup>じゆん</sup>に<sup>もど</sup>戻<sup>もど</sup>ってき<sup>き</sup>てい<sup>い</sup>るこ<sup>も</sup>と<sup>も</sup>あ<sup>り</sup>、事<sup>じ</sup>業<sup>ぎやう</sup>団<sup>だん</sup>と<sup>し</sup>ては「長<sup>なが</sup>く社<sup>しゃ</sup>会<sup>かい</sup>で活<sup>くわつ</sup>躍<sup>やく</sup>し続<sup>つづ</sup>ける<sup>ちから</sup>力<sup>ちから</sup>を身<sup>み</sup>に付<sup>つ</sup>けて送<sup>おく</sup>り出<sup>だ</sup>す」や「企<sup>企</sup>業<sup>業</sup>等<sup>等</sup>との独<sup>ど</sup>自<sup>くじ</sup>の繋<sup>つな</sup>がりから本<sup>ほん</sup>人<sup>にん</sup>にと<sup>と</sup>つてよ<sup>よ</sup>り良<sup>り</sup>い就<sup>しゆ</sup>業<sup>ぎやう</sup>先<sup>さき</sup>を紹<sup>しょう</sup>介<sup>かい</sup>する」など、障<sup>しやう</sup>害<sup>がい</sup>者<sup>しやう</sup>の就<sup>しゆ</sup>労<sup>ろう</sup>支<sup>し</sup>援<sup>えん</sup>とい<sup>い</sup>う本<sup>ほん</sup>来<sup>らい</sup>の役<sup>やく</sup>割<sup>わり</sup>を果<sup>は</sup>たす<sup>たか</sup>べ<sup>は</sup>く、高<sup>たか</sup>橋<sup>はし</sup>事<sup>じ</sup>務<sup>む</sup>局<sup>きよく</sup>長<sup>ちやう</sup>以<sup>い</sup>下<sup>げ</sup>職<sup>しやく</sup>員<sup>いん</sup>が一<sup>いっ</sup>生<sup>しやう</sup>懸<sup>けん</sup>命<sup>めい</sup>に取<sup>と</sup>り組<sup>く</sup>むこ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>で着<sup>ちやく</sup>実<sup>じつ</sup>に実<sup>じつ</sup>績<sup>せき</sup>を<sup>あ</sup>げ<sup>あ</sup>げ<sup>あ</sup>ていま<sup>い</sup>す。

今年<sup>ことし</sup>こそはコ<sup>い</sup>ロ<sup>の</sup>ナ<sup>こんご</sup>が終<sup>しゆう</sup>息<sup>く</sup>するこ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>を祈<sup>いの</sup>りつ<sup>つ</sup>つ、今<sup>こんご</sup>後<sup>ご</sup>も様<sup>へん</sup>々<sup>か</sup>に<sup>かん</sup>変<sup>か</sup>化<sup>きやう</sup>する環<sup>かん</sup>境<sup>きやう</sup>やニ<sup>たい</sup>ーズ<sup>じゆ</sup>に<sup>なん</sup>対<sup>じん</sup>して柔<sup>じゆ</sup>軟<sup>なん</sup>かつ<sup>じん</sup>迅<sup>じん</sup>速<sup>そく</sup>に<sup>おう</sup>対<sup>たい</sup>応<sup>おう</sup>でき<sup>き</sup>るよ<sup>よ</sup>うに、役<sup>やく</sup>員<sup>いん</sup>と職<sup>しやく</sup>員<sup>いん</sup>が一<sup>いっ</sup>体<sup>たい</sup>とな<sup>な</sup>って前<sup>ぜん</sup>進<sup>しん</sup>して<sup>い</sup>き<sup>ま</sup>す。

引<sup>ひ</sup>き<sup>つづ</sup>き、こ<sup>か</sup>れ<sup>ちから</sup>ま<sup>ぞ</sup>でと<sup>し</sup>変<sup>し</sup>わ<sup>どう</sup>ら<sup>ね</sup>ぬお<sup>ねが</sup>力<sup>りき</sup>添<sup>ぞ</sup>えと<sup>し</sup>と<sup>も</sup>に<sup>し</sup>ご<sup>ねが</sup>指<sup>し</sup>導<sup>どう</sup>を<sup>ねが</sup>お<sup>ねが</sup>願<sup>ねが</sup>い<sup>ねが</sup>いた<sup>ねが</sup>しま<sup>ねが</sup>す。



とうろくしゃきんぞくひょうしゅうしき  
**登録者勤続表彰式**

だい 14 回 永年勤続表彰式を 令和 4 年 11 月 26 日 (土) に開催しました。今回は 永年勤続 20 年の方をはじめ、18 名の方が表彰式に出席されました。

今年度は、コロナ感染防止対策として、表彰式は 1 部 (勤続 2 年・4 年の方々) 2 部 (勤続 6 年以上) に分けて行いました。その様子をご紹介します。

静粛な雰囲気の中、平井副理事長から一人ずつ表彰状が授与されました。緊張感ある中、みなさん、堂々と表彰式に臨まれていました。

「表彰式うれしいです。」「これからもさらにステップアップできるよう頑張りたいです。」などのコメントを頂きました。表彰を受けられた方々、おめでとうございます！

(※コロナ感染拡大防止の観点から、表彰式後の懇親会は中止とさせていただきます。)



しゅうしよくしゃじっせきほうこく  
**★就職者実績報告★** (令和 4 年 7 月～令和 4 年 11 月まで) 9 名

8 月	1 名	せいしん 精神	せいそう 清掃
9 月	4 名	せいしん・ちてき 精神・知的	せいそう・はつメイキング・デザイン事務・しょうどくきぎょう 清掃・ハットメイキング・デザイン事務・消毒作業
11 月	4 名	せいしん・しんたい 精神・身体	せいそう (ちょうたんじかんしゅうろう) 清掃 (超短時間就労)・事務

はじめて超短時間就労の方が 2 名就職されました。短い時間なら働きたいという方のご相談お待ちしております！



ちょうたんじ かんしゅうろう  
超短時間就労

能力や意欲があるのに長い時間は働けない、そんな方々のための「超短時間就労」という取組です。港区では現在、2名の方がこの新しい働き方を実践されています。

みなと保育園で週2回2時間ずつおもちゃの消毒をされている方、デイジー保育園で週5回1時間ずつ清掃をされている方と、その働き方は様々です。みなと障がい者福祉事業団では、超短時間就労に興味のある求職者の方・企業の方からのお問い合わせをお待ちしています。



きょうどうじゅちゅう  
共同受注

「港区共同受注窓口」は、港区等からの仕事の受注を促進し、受注機会の拡大と生産性向上につなげ、事業所が製作した商品の販路拡大及び利用される皆さんの工賃向上を目的に活動しています。

焼き菓子、さをり織り等の事業所独自の商品を利用した自主製品とチラシ配付物の封入・セット等やオレンジリボンシール袋詰め、その他定期的業務として港区内の緑化事業（花壇の草花植付、灌水、管理、施肥）、電線剥離、携帯電話分解、おもちゃ分解なども行っています。

定期的業務



自主製品



しゅうしよくしゃ しょうかい  
就職者の紹介

れいわ ねん がつ 令和4年10月に「はばたき」のHさんが株式会社  
「くら寿司」へ内定が決まり、11月から勤務開始となり  
ました。寿司屋で働くことが長年の夢だったHさん、ど  
のような仕事をしているのか、その一部をご紹介します。

かいてんまえ てんぼ せいそう  
まず開店前に店舗のセッティングと清掃を行います。  
しょうゆ ショウガ、はし等を決まった場所、決まった向きに  
そろ つかえ ならべ 掃除では、机拭き、ソファ拭きを行います。開店前  
の限られた時間の中で、丁寧に作業をすすめることが求められます。

次に開店後は皿洗いです。皿やどんぶりを食器  
せんじょうき しゅるい かたづ おこな  
洗浄機に並べ、種類ごとに片付けを行います。食器  
をよく見て分別する必要があるので、集中力が必  
要な仕事です。

働いていく中で様々なことを学び、成長を続けて  
いるHさん。今後も彼の活躍を見守り、支援を続けて  
いきます。



けんがく じっしゅう う  
はばたき見学・実習受け入れ紹介！

はばたきでは特別支援学校からの見学や実習を広く受け入れていきます！

就労準備プログラム

就労訓練プログラム  
(清掃作業)



令和2年3月以降、特別支援学校からの実  
習の受け入れが出来ない状況でしたが、  
昨年さくねんの秋から実習、見学の受け入れを再開  
しました。

就労移行支援事業「はばたき」を、  
実習を通して知っていただき、  
卒業後の進路の一つとして、  
就労移行支援を選んでいただけたら幸いです。  
支援員一同お待ちしております！



あきまつ ほうこく  
秋祭りの報告

カフェ・ドゥーは、10月にみなと区民まつりをはじめ、区内6か所の祭りに出店しました。3年ぶりのイベントでたくさんのお客様に来店していただき、嬉しかったです。また、サポート会の方々には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



しょうがいしゃしゅうかんきねんじぎょう じゅしょう  
障害者週間記念事業、受賞おめでとうございます。



(株)アイプラネット様は、平成25年から社内にかフェ・ドゥーのカレー、パンの専用販売ブースを設置し、店舗運営の売上に貢献していただきました。また、令和4年3月から、同社の障害者枠で雇用された方々が作った水耕栽培の野菜を無料でカフェ・ドゥーに寄附していただいています。

この度の記念事業において、長年の功績に対し、武井雅昭港区長から感謝状が贈呈されました。

せいそう しゅうろうけいぞくし えん Aがたじぎょう  
A清掃（就労継続支援A型事業）

せいそう  
センター清掃



しゅうしょくしゃ ほうこく  
就職者の報告

わたしたち なかま  
私達の仲間が9月から赤坂のホテルに就職しました。本人の話によるとスタッフは若い方が多く、“とても楽しい”とのこと。数名のグループで清掃を担当し、作業への自信と人間関係がスムーズに構築出来ている様子が言葉の端々から伺え、ご家族の方も喜んでいきます。まずは一安心です。



## 【職場の環境改善を行ないました】

控室に待望の冷蔵庫を設置しました。特に夏場など、清掃作業を終るとかなり汗をかきます。

昨今の電力事情から冷房も設定温度が高めで管理されています。そんな中、作業後ひと休憩するときに冷たいものを飲み、リフレッシュしたいとの願いがやっと叶いました。



## 【職場見学に行ってきました】

求人案内のあった総合母子保健センター愛育クリニックに事業団利用者3名が職場見学へ行ってきました。職種は現在と同じ清掃業務です。ひと口に清掃と言っても色々な種類がありますので新たな刺激を受け、見聞も広められたのではないかと思います。

## インターンシップ

港区役所で、実習を体験した障害者インターンシップ生から感想をお聞きしましたので、ご紹介します。これから港区役所で就労体験をしてみたいと思われている方々の参考になればと思います。

実習を体験してみて「いろいろな作業を体験・経験できて、以前よりも手先が器用になった」「就職に向けて経験を積み、自信がついた」「人と接したり、職員と交流できた経験が自信になった」などの感想を頂きました。



障害者インターンシップは、就職のきっかけや就労体験の場・経験を積む機会としてとても貴重な体験ができる場です。今後も皆さんの働きたいという気持ちを全力でサポートします。ぜひお気軽に事業団へお問い合わせください。

みなとくやくしよないふくし  
はなみずき (港区役所内福祉売店)

3年ぶりに各地区総合支所や区民センターのお祭りに参加しました。新橋の生涯学習センターの「フェスティバルーン」では、お菓子、雑貨などの販売を中心に、夜8時まで出店しました。正面ステージでは参加団体による踊りや音楽が流れ、にぎやかでした。



麻布区民センターのふれあいまつりでの出店は、地下1階のホールの正面で、昆布・コーヒー・クッキー・さをりの人形、木工品、大船渡の缶詰、北海道の濃縮温泉水などバリエーション豊かに販売しました。

まつりの出演者や支援員との会話も弾み、よく売れました。その後芝浦港南区民センターふれあいまつり、芝地区ふれ愛まつりにも出店。お客様との楽しい交流の時間を体験しました。

はり 鍼・マッサージ事業 (事業団 自主事業) の再開について

鍼・マッサージ事業については、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和2年3月から事業を休止してきました。感染防止対策の徹底や運営上の工夫により再開に向けて最終調整を行っています。ツイッターやホームページ等を通して再開のお知らせをいたしますので、その際は是非ご利用ください。お待ちしております。



★令和4年度 賛助会費納入のお願い★

賛助会費は、個人、団体共に1口3,000円で、口数は何口でも結構です。お手数ですが、郵便振替「払込取扱票」により最寄りの郵便局でお払込くださいますようお願いいたします。

郵便払込先：特定非営利活動法人みなと障がい者福祉事業団

00180-4-594846

◎ご希望の方には、「払込取扱票」をお送りします。